

救命

いつでも だれでも



社会医療法人財団 池友会

福岡新水巻病院



ACCESS

- ◎ JR博多駅より JR水巻駅まで 電車約50分
- ◎ JR小倉駅より JR水巻駅まで 電車約30分
- ◎ JR水巻駅より 徒歩約8分
- ◎ 北九州市営バス 福岡新水巻病院前下車 徒歩約0分



社会医療法人財団 池友会

福岡新水巻病院

〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1-2-1
TEL.0570-06-2220(ナビダイヤル)
<https://www.f-shinmizumaki.jp>



地域に密着した「身近な医療機関」を目指します。

病院理念

手には技術、頭には知識、患者様には愛を

基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。
そのために必要な施設・設備整備の拡充に努めます。

チーム医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、
患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、
救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。



蒲池 眞澄

カマチグループ創設者・CEO
社会医療法人財団 池友会 理事
一般社団法人 巨樹の会 理事
社会医療法人社団 埼玉巨樹の会 理事
社会医療法人社団 東京巨樹の会 理事
学校法人巨樹の会 創設者・理事長



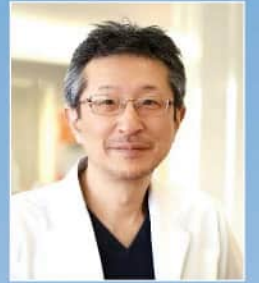
富永 隆治

社会医療法人財団 池友会 理事長
福岡和白病院 総院長



藤井 茂

社会医療法人財団 池友会
福岡新水巻病院 総院長
学校法人巨樹の会 副理事長



金 茂成

社会医療法人財団 池友会
福岡新水巻病院 院長

ごあいさつ

福岡新水巻病院は遠賀・芦屋・中間地区の急性期疾患に対応できる病院として平成15年6月に開設しました。高度医療機器を備え、二次三次の救急や重症疾患に対応すべく、最先端の医療を目指します。また、地域の開業医の先生方との役割分担や連携を図り、なによりも地域の高度医療を担える基幹病院にしたいと考えております。

総院長 藤井 茂

この度、社会医療法人財団池友会 福岡新水巻病院の院長に就任いたしました。当院は、2003年6月の開院以来22年間にわたり地域における救急医療を担ってまいりました。これからもその役割を継続し、最新の医療技術と設備を積極的に取り入れることにより皆様に期待される医療を提供してまいります。

新興感染症対策、診療報酬改定、医師の働き方改革など様々な課題に取り組みつつ地域の基幹病院として望まれる病院機能を維持していきます。重責ではありますが、職員と共に邁進していく所存です。

院長 金 茂成

外科



疾患の治療については、患者さまの社会的背景を考慮し対応しています。



当科では、各種悪性疾患（食道を含む消化管、乳腺、肝胆臓）の手術や化学療法を中心に、一人ひとりの社会的背景を考慮した治療を行っています。また、外科的救急疾患（虫垂炎、胆石症、腹膜炎）や良性疾患（ヘルニア、腸閉塞、痔などの肛門疾患）にも対応し、地域の皆さまが気軽に相談できる外科として診療を行っています。

内科・循環器内科



救急医療・入院治療を中心に、各一人ひとりの患者さまに合った治療を考えて提供していると考えております。
当院で困難な治療は可能な施設への紹介を、退院後の安定した状態になれば近隣の診療所への紹介と、連携をとって診療しております。

午前の専門外来では一般内科・生活習慣病・循環器を主に担当しています。

虚血性心臓病（狭心症や心筋梗塞）、不整脈、心筋症、心不全等に対応します。近年増加中の虚血性心臓病は早期治療が大切なため24時間体制で対応します。
バイタリティ溢れる医局スタッフ、医療技術部スタッフと共に高度医療機器を駆使し、虚血性心臓病の原因となる生活習慣病（高血圧、糖尿病、高コレステロール血症）の予防、管理にも力を入れています。



虚血性心臓病、不整脈、心筋症、心不全等に**24時間体制**で対応します。

呼吸器内科



【気管支ビデオスコープ】
※メーカー：オリンパス社製
※型式：BF-1TH1200

BF-1TH1200は処置用ビデオスコープとしては初めてのハイビジョン画像を実現した気管支鏡です。3.0mm処置用チャンネル径を搭載しており吸引性能を落とすことなく幅広い処置具の使用が可能です。

呼吸器内科では、主に肺の病気を診ています。気管支喘息やCOPD、細菌性肺炎、間質性肺炎、非結核性抗酸菌症など、様々な病気に對して検査、治療を行っています。また、外来では睡眠時無呼吸症候群の診断、治療にも対応しています。



適切な診断、治療を心がけています。

整形外科 //

当院ではMAKORボットアームシステムを活用した高精度な人工関節手術や、累計1,400例を超える肩関節鏡視下手術の豊富な経験により、質の高い治療を提供しております。科学的根拠(EBM)に基づいた医療を大切に、患者さま一人ひとりに最適な治療を心がけております。また、高齢化社会を迎え、大腿骨近位部骨折など高齢者の骨折が増加する中、骨折リハビリサービスを導入し、多職種連携の体制で原則48時間以内の手術と早期リハビリを行い、早期の社会復帰を支援しております。どうぞ安心してご相談ください。

整形外科の疾患、外傷を的確に診断し、一人ひとりの患者さまに最適な治療を提供します。



関節手術に、ロボット革命。
Stryker社「MAKO」導入。
より正確に、よりやさしく。
人工関節手術の新しい選択肢を、あなたに。

さらなる安心と信頼を患者さまに—信頼と安心の先へ、 人工関節手術支援ロボット「MAKO」導入

当院ではこれまでの人工関節手術においても、安全で正確な治療を提供してまいりました。このたびさらなる医療の質向上を目指し、福岡県内で2025年5月現在わずか7施設のみが導入しているStryker社製の最新手術支援ロボット「MAKO(メイコー)」を導入しました。MAKOは一人ひとり異なる骨格に最適化した術前計画とロボットによる高精度な手術支援で、より体にやさしく、安全かつ正確な治療を実現します。すべては患者さまのために、地域の中核病院としての責任を持ち、先進医療を提供してまいります。いつでもお気軽にご相談ください。

脳神経外科

頻度の高い脳卒中(脳梗塞・脳出血・くも膜下出血・頭部外傷・脳腫瘍)を始めとして脳神経疾患に幅広く対応しています。最新の検査・治療機器を積極的に導入し良好な治療成績につながるよう取り組んでいます。特に、脳卒中においては高度な医療(血管内治療など)を24時間行える包括的脳卒中治療センターとして地域における脳卒中治療の中心的役割が期待されており、救急隊とも連携し迅速な治療体制をとっています。また、開頭手術だけでなく痛みや痙攣(脳脊髄疾患による手足のこわばり)などに対する外科的治療にも対応し、チーム医療体制をとっています。

救急隊とも連携し迅速な治療体制をとっています。



当院は、一次脳卒中センター(PSC) コア施設です。

早期に対応可能
救急隊より直接脳神経外科医師に
連絡がいくため脳卒中患者の治療
がスムーズに行えます。



最短最速を目指して





手術中に起こりうる様々な有害事象から患者さまの生命を守っています。

麻酔科 ///

手術は、麻酔なしでは激しい痛みとストレスのために手術を行うことは困難です。それぞれの手術、幅広い年齢の患者さまに対し、麻酔科医は適切な麻酔法、最適な麻酔薬を投与し全身管理をしています。手術中は患者さまのすぐそばで、手術中に起こりうる様々な有害事象（血圧の低下・上昇、不整脈、呼吸の異常、出血、体温、血液検査値の悪化など）から患者さまの生命を守っています。

消化器内科では専門性の高い内視鏡検査・治療ができる体制を整えており消化器疾患全般にわたって対応し、また研修医の教育にも力を入れています。
食べ物が通る消化管（食道・胃・小腸・大腸）を中心に治療を行っています。
お腹が痛む、下痢や便秘で困っている、便に血が混じるなどの症状があれば当科の受診をお勧めします。患者さまの病気についてわかりやすく説明し、納得していただける医療を提供していきたいと思っています。

消化器内科 ///



わかりやすく説明し、納得していただける医療を提供。

形成外科 ///

身体外表の形態は、それ自体が一つの重要な機能です。当科では先天異常（口唇口蓋裂など）、外傷（顔面骨骨折、手の外傷など）、腫瘍（耳下腺腫瘍・各種軟部腫瘍など）、その他（眼瞼下垂症、顔面神経麻痺など）に対し、形態を含め全ての機能を正常な状態に戻す事で、Quality of Life の向上に貢献することを目的に診療をしています。

近年は、顔面神経麻痺に対する舌下神経を用いたクロスリンク型神経移植術等、最新の手術も施行しています。これからも、専門的かつ高度な知識と技術を提供し、地域の形成外科診療を担っていきます。



形成外科は、形態という機能だけではなく、すべての機能の回復を治療目的にしています。

泌尿器科・人工透析 ///



尿が出にくい・血尿がでる・癌が心配等、なんでも気軽にご相談ください。

泌尿器科では、排尿障害の治療や尿路結石治療、前立腺癌治療、膀胱癌治療、腎機能の低下した方に対して透析医療を行っています。また手術が必要な方には、前立腺肥大症や膀胱癌、尿路結石に対する内視鏡手術、透析をするための内シャント手術を積極的にを行っています。尿の悩みは、なかなか人に相談しにくいことが多いものです。私達は皆さまと一緒に考え、地域の先生方や関連病院と連携し最善の方法をご提案します。なんでもご相談にのりますので解決策を一緒に探しましょう。



救急科

救急医療では医学的に緊急性のある病状への対応、患者さまの状態が手遅れとなる前に診療を開始することが重要です。救急患者さまが医療にアクセスした段階では緊急性の程度や問題のある臓器が不明なことも多く、あらゆる緊急性に対応できる医療が必要になります。

そのため救急科では救急患者さまを中心に診療を行い、すべての緊急性のある病状に各専門医と連携して対応しています。

24時間、365日あらゆる病気やけがの患者さまを可能な限り受け入れます。

放射線科

最新の各種診断装置を設置し、24時間365日常時稼働させることにより、救命救急や一般診療から人間ドックに至るまであらゆる医療活動において「地域医療への貢献」に努めております。また、検査技術の習得、探求、患者さまへの心配りを常に心がけております。

検査技術の習得、探求、患者さまへの心配りを常に心がけております。

病理診断科

皆さまの体の一部から採取された小さな生検組織片や手術材料をもとに、腫瘍の良性悪性や炎症の種類などを含めて、病気の病態を探るのが病理医の仕事です。患者さまに直接お目にかかる機会はほとんどありませんが、顕微鏡を通して皆さまのお役に立ちたいと思っています。

病理診断医は院内では孤独で無口な仕事人ですが、温かな人情を持ち合わせております。

小児科

小児科では0歳から中学生までのお子さんの外来診療に対応しております。「育児支援」「発達支援」を大切に、それぞれのお子さんやご家族に合わせた丁寧な診療を心がけております。子育てが難しい時代になり、体のケア以上に心のケアが必要なお子さんやお母さんが増えています。また、発達に困難のあるお子さんも増えており、そのようなお子さんやご家族に対する支援を、院内の他職種スタッフと協力しながら積極的に行っております。

～みらいを背負う子どもたちとその家族を支えたい～



手術室（手術室5室＋小手術室1室）
24時間体制で緊急手術可能です。



救急患者搬入
救急隊との連携を図り、救急患者さまをスムーズに搬送します。



ICU（集中治療室）
重症患者さまの集中治療・全身管理を行います。



救命措置
救急科スタッフ・各専門診療科が一元となり、迅速に処置を行います。

救急医療体制

当院開院当初より各専門診療科のバックアップのもと、脳血管障害・外傷（骨折）・急性腹症・消化器疾患・虚血性心臓病・泌尿器科疾患・その他内科救急等の救急患者さまに対して、24時間救急医療を提供しています。



■ 当院の認定看護師

当院では4分野4名の認定看護師が活動をしています。認定看護師の3つの役割「実践・指導・相談」を果たしながら組織的な活動をしており、チーム活動の中心的役割を担っています。認定看護師は、院内外における専門分野の看護実践や指導、新人教育の支援、また地域の住民の方を対象とした健康教室なども行っています。いつでもご相談ください。



クリティカルケア
副看護部長
松本 隆



皮膚・排泄ケア
看護師長
末廣 ハル



感染管理
看護主任
大庭 奈未代



がん化学療法看護
看護師
藤野 恵美

■ 基本方針

- 1 患者さまの立場に立った心のこもった看護を行う
- 2 専門職業人としての看護を目指す

■ 看護体制

◎ 一般病棟(201床)7:1 ◎ ハイケアユニット【HCU】(12床)4:1
◎ 集中治療室【ICU】(6床)2:1 ◎ 回復期病棟(26床)13:1

看護単位は、外来・一般4病棟・回復期1病棟・ICU・手術室で構成され、看護師長、主任を中心に看護を行っております。病棟はチームナーシング制となっており、多職種と共に配置し、入院から退院まで責任をもって看護ケアを行っています。



栄養管理室では、医師の指示のもと患者さまの病態に応じた安全でおいしい食事の提供を心がけています。また、他職種と共同でNST(栄養サポートチーム)による定期的な回診を行い、栄養面の改善に努めています。その他、食事が食べにくい方、アレルギー食などの個別対応も行っております。



■ 院内教育について

社会人・組織人・専門職業人として自律するための支援体制を整えています。院内研修は、キャリア開発ラダーを中心に明確な目標設定で、個々のペースでステップアップを目指します。院内研修は自己啓発、自己研鑽のプランのもと参加でき、出張や参加費用の支援体制があります。



■ 看護部の紹介

私たち看護部職員は、当院の理念である「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」の実現に向けて、患者さまに寄り添い患者さまの声を聴くことに努めています。責任をもつ的確に看護が提供できるよう、教育体制を整備してきました。職員ひとりひとりがスキルアップを図りながら、不足しているところはチームで互いに補完して、日々の看護に努めています。

患者さまに選ばれる人財を育成し、職務にやりがいを感じることでできる組織づくりを目指しています。

看護部部長 木通 幸代

医療技術部

放射線科

放射線科では、最新鋭の医療機器を最大限活かして24時間365日、早期発見・早期診断・早期治療を行える体制を整えています。放射線機器は年々性能がよくなり、機器の精度向上と共に患者さまに優しい検査へと進化しています。私たちは機器の性能を活かせるよう日々研鑽し、より良い医療の提供を目指し取り組んでいます。

安全に思いやりを持って検査を行い、最適な質の高い画像を提供できるよう心がけています。



臨床工学科

様々な治療に携わっており、24時間365日対応できるようにしております。

臨床工学技士は、医師の指示のもとに、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行います。生命に直接かわる機器を通して治療・検査に携わっています。手術室での直接介助業務、機器点検業務も行っています。また、医療機器を安全確実に使用できるようにメンテナンスをすることも重要な仕事です。



リハビリテーション科

患者さまやご家族と共に喜び、共に分かち合い、チャレンジしていけるように心がけております。

入院初期や手術直後より、徹底したリスク管理を行い、患者さまが安心できる個別の関わりをモットーにリハビリテーションを実施しています。入院においては「365日リハビリ」を実施しており、早期から積極的にADLの回復、全身状態の安定、廃用予防に努めています。また外来や訪問、子どものリハビリテーションもニーズに合わせて、実施しております。



薬局

薬物療法を受けられる患者さまの安全を第一に考え、医薬品の適正使用に日々努めています。

当院の薬局は、「薬剤師としての専門性、多様性を発揮し、安心安全な薬物療法を提供する」をモットーに、日々、業務に取り組んでいます。薬剤師は、患者さまが安心して薬物治療を受けていただけるように、質の高い服薬指導や情報提供をするよう心がけています。また、チーム医療の一員として薬物療法を支援し患者さまのQOLの向上に取り組んでいます。



検査科

精度の高い検査結果を24時間365日正確かつ迅速に提供することに努めています。

検査科では、最新の超音波診断装置や血液検査装置等を用い、患者さまの様々な検査を正確かつ迅速に実施しています。精度の高い検査結果を24時間365日行えるよう、日々精度管理を行い検査精度の維持・向上に努めています。また、院内の様々な委員会活動も積極的に行いチーム医療にも貢献しています。



数分でできる簡単な健康体操動画を制作しております。





BMD (X線骨密度測定装置)

地域の皆さまの「骨の健康管理」に
貢献しています。

近年、高齢者人口の増加により頻繁に耳にするようになった「骨粗鬆症」は、食生活の変化により若年化してきていると言われています。今日の臨床現場では、栄養症・ホルモン値の異常、骨密度(塩量)の変化を把握することが不可欠で、そのニーズに伴う測定装置も、より高性能のものが必要とされています。当院では最新鋭装置を導入し、地域の皆さまの「骨の健康管理」に貢献しています。



64列MDCT (64スライス)

救急医療には不可欠です。
2台体制、24時間365日稼働。

救急医療において今やなくてはならないMDCTです。最大の特徴としては一呼吸で全身撮影が可能であり、患者さまの負担を軽くします。また撮影時間が短く、どの検査も短時間で終了し外来においても簡単に、かつ安心して検査を受けていただけます。救急医療はもちろん、人間ドックへの活用など幅広く医療現場をサポートしています。



※画像提供：シーメンスヘルスケア株式会社

DSA (デジタル・サブトラクション・アンギオグラフィー)

救急疾患、特に心臓・脳疾患には
不可欠。

DSAとは、あらゆる部位の血管のみを造影剤を用いることにより撮影することができる装置です。例えば、脳血管では「脳内出血」「脳梗塞」などの原因となる細かい血管の異常を発見することができます。胸腹部血管においては、腫瘍血管の抽出や大動脈疾患の発見に有効です。心臓血管(冠動脈)においては、Cアーム装置を付添することにより、心筋梗塞などの血管閉塞部抽出に効力を発揮します。



MRI (磁気共鳴画像)

国内で最高レベルのコンピュータシステム。
2台体制、24時間365日稼働。

MRIとはMagnetic Resonance Imaging(磁気共鳴画像)の略で、体内の原子核(水素原子=プロトン)が発生する信号をとらえて画像化するものです。頭部・脊髄・胸腹部・四肢関節など全身のあらゆる部位において、精密な画像を得ることが可能です。また、MRA(非侵襲的な血管造影法)、高速撮影による短時間検査、3D表示など、高い技術を要するものも可能としています。



RI (ガンマカメラ・システム)

臓器の機能診断を
行います。

当院では、最新型ガンマカメラを導入しております。この最新型ガンマカメラにより画像の画質の向上、全身骨のSPECT(回転撮影)が可能となっております。RI検査とは、放射線を出す製剤(放射性医薬品)をごく微量体内に投与し、その製剤が検査の対象となる臓器に集まり、これを専用のカメラ(ガンマカメラ)で撮影します。他の検査と違い臓器の働きも見るすることができます。



マンモグラフィ (乳房撮影装置)

定期的な検査で早期発見、
早期治療を。

マンモグラフィ(乳房撮影装置)は、専用のX線装置で乳房を圧迫して撮影し、しこりや乳腺の乱れ、微細な石灰化など早期乳癌のサインを見つける検査です。乳癌は年々増加傾向にあります。定期的な検査で、早期発見、早期治療をおすすめします。

地域活動 ///



健康教室

近隣地域の皆さまへ向け、健康教室等を開催しています。出前の健康教室や状況によりリモートでの健康教室を行っています。早期発見・早期治療を目的に、また予防医学の観点から食事面や体操、更に脳卒中に関しては脳血管内治療法など、医師や医療技術者よりわかりやすくご説明しております。地域の皆さまからのご要望にお応えし実施しておりますので、お気軽にお問い合わせください。



健康まつり

地域コミュニティの一環と地域の皆さまへ日頃の感謝の意を込めて毎年10月に開催しております。近隣中学校の吹奏楽部の演奏やキッズダンス、マーチングバンド等のステージイベントや出店をご用意し、地域の皆さまと共に大変盛り上がる恒例行事となっております。毎年約1,500人の方が来場しています。



地域医療研修会

当院では、地域医療の一環として、医師、認定看護師、言語聴覚士、作業療法士などにより、医療従事者を対象とした研修会を開催しております。研修会を通して、専門分野の知識や技術を共有できればと考えております。皆さまのご要望に対応していきたいと思っておりますので、ご意見をお待ちしております。

顔の見える地域連携を目指して。



地域医療連携 センター

地域の皆さまが安心・安全に病院受診ができるよう地域医療機関との連携を図り、当院からの退院や転院、治療継続に繋がる「病診連携」や「病病連携」の体制強化を日々図っております。また「医療相談窓口」や「入退院支援センター」を設置し、患者さまやご家族が抱える問題に対する相談や支援の充実に努めております。更なる地域医療の充実に向け、地域医療機関との情報共有や情報伝達など連携強化に努めます。

地域医療連携センター センター長
兼 整形外科主任部長
畠山 英嗣 (宮崎大H7年卒、R6.4.16着任)

地域医療連携センター 副センター長
兼 泌尿器科部長
飯原 清隆 (産業医大H9年卒、R6.4.16着任)

様々な問題点を早期に把握し、退院に向けて支援しております。



入退院支援 センター

患者さまやご家族と面談を行い、入院前もしくは入院早期に入院前の生活状況を伺うことで様々な問題点を早期に把握し、退院に向けて支援しております。入院中は、退院後の生活を見据えて退院支援看護師と医療ソーシャルワーカー・他職種との連携・情報共有を行い、患者さまやご家族が安心して退院後の療養生活が送れるように支援させていただきます。お困りの際は入退院支援センターへご相談ください。

定期的な健康診断を



人間ドック

現代のように、忙しくストレスの多い毎日を送っていると、大切な健康が蝕まれていることに気づかないことがあります。それは生活習慣病のはじまりではないでしょうか。生活習慣病は、主に働き盛りにかかる病気で、これといった自覚症状はありません。定期的な健康診断こそ生活習慣病予防の最善策です。健康で明るい生活を送るために、健診「人間ドック」で年に1度は健康状態をチェックしましょう。

温かくサポートすることが私たちの仕事です



治験管理室

新しい薬の誕生のために治験にご協力いただいている患者さまや、関係者の方を温かくサポートすることが私たちの仕事です。
治験責任医師の指導・監督のもと、治験に係わるチーム内の調整や事務業務等、治験を円滑に進められるように取り組んでいます。
治験についてご興味のある方はお気軽にお尋ねください。
皆さまのご協力をいただければ幸いです。

これからの医療を担う若い医師の教育的指導



人材育成・研修医

当院の研修モットーは「明るく、楽しく、激しく」(POSITIVE, DELIGHTFUL AND PASSIONATELY)です。当院では救急車が年間約7,000件搬入され、様々な症例を経験することができ、毎日の実践でたくさんの方の医療を学ぶことが可能です。また指導医や上級医が日々心がけていることは、OJT(On-the-Job Training)を効果的に展開して、全体的に手技や能力を育成することです。またこれからの医療を担う若い医師の教育的指導に力を注いでいます。良医となるべく、全人的教育を行っております。

各種臨地実習の受入を行っております



実習受入

当院では、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、栄養士、社会福祉士、救急救命士の医療従事者等の養成を目的とする学校若しくは養成所又は医療関係団体等(以下「養成機関等」という。)当該養成機関等の長からの実習委託の申請に基づき、各種臨地実習の受入を行っております。受託実習生の申請に対しては業務に支障がない限りにおいて受入を行っております。



1F ラウンジ

外来受診後の患者さまやご家族の方々にご利用いただけるようラウンジがあります。バスの待ち時間などにお気軽にお立ち寄りください。各種定食からドリンク類まで豊富なメニューを準備してお待ちしています。

- 平 日／11:00～15:30(オーダーストップ 15:00)
- 日・祝日／定休日



1F フロア

ご来院された皆さまに少しでも快適に過ごしていただけるよう、開放感のある明るい空間となっております。初めてご来院いただく患者さまにも分かりやすい案内表示となっており、どなたでも安心してご受診いただけるよう配慮しております。また、ご受診の後はスムーズにご精算いただけるよう、自動精算機での支払いにも対応しております。

院内の 施設紹介



1F 総合リハビリセンター

明るく広々とした空間で、患者さまと一緒に理学療法・作業療法・言語聴覚療法に取り組んでいます。様々な疾患・障がいに対応できるよう最新の医療機器やリハビリ環境を整えており、患者さまに適した質の高い個別のリハビリテーションを提供しています。



1F 売店

1階は、日用雑貨類や衛生用品・食料品を備えた売店があります。

- 平 日／8:30～17:00
- 日・祝日／10:00～16:00



1F 救急外来処置室

医師・看護師・コメディカルが連携を取り、24時間体制で迅速に手術を開始できるように対応しています。



特別個室(全室ミニキッチン・浴室あり)

快適な入院生活をお送りいただくために「特別個室」をご準備しております。病院スタッフ一同、よりいっそうのサービス向上に努めてまいりますので、ご入院の際には、特別個室のご利用をご考慮いただければと思います。



3F 人間ドック待合室

ドックの結果がわかるまでの間リラックスできる特別な空間を用意いたしました。落ち着いた雰囲気の間接照明や広い空間で、どなたでもゆっくり長時間過ごせます。



2F 手術室

当院では、近年様々な手術に対応しています。中でも患者さまに優しい低侵襲手術である腹腔鏡下手術や、関節鏡下手術・膀胱鏡下手術等の鏡視下手術が増加しており、患者さまにより安全・安楽に手術を受けていただける体制を整えています。



9F 展望浴場

最上階にある広々としたお風呂です。スッパリと汗を流していただきたく365日ご利用ができます。開放感のあるお風呂にゆっくりと浸かり癒えるようにしました。遠賀川を眺めながらリフレッシュタイムをお過ごしください。



4～7F 談話室

各病棟に談話室としてのスペースを設けております。明るいオープンな雰囲気の中で患者さま同士、ご家族、お見舞いの方とのコミュニケーションの場としてご利用いただけます。



4～7F 病棟食堂

各病棟に患者さま専用食堂があり、適温に保たれた食事をすぐに召し上がっていただけるようになっています。食堂の開けた空間での食事は患者さま同士のコミュニケーションの場にもなり食堂を利用される患者さまからは好評いただいております。



2025年6月に回復期病棟が立ち上がりました。当院の、回復期リハビリテーション科では、脳卒中や骨折、手術などにより急性期の治療を終えた患者様が、自立した生活を取り戻すためのサポートを行っています。患者様の身体機能や日常生活能力の向上を目指し、医師、看護師、セラピスト、栄養士、ソーシャルワーカーによる個別リハビリを計画・実施しています。



8階病棟

8階病棟は回復期リハビリテーション病棟になります。急性期での治療を終え、患者様の機能回復を支援し、可能な限り自立した生活を送れるようにサポートしていきます。元気で明るいスタッフとともに患者様ご家族様の気持ちに寄り添った看護ケアを行います。

海外交流

- 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- 日本脳神経血管内治療学会専門医制度研修施設
- 日本麻酔科学会認定病院
- 日本腹部救急医学会認定施設
- 日本医学放射線学会 放射線科専門医修練機関
- 日本病理学会研修登録施設
- 日本病院総合診療医学会認定施設

厚生労働省指定管理型臨床研修病院

<ul style="list-style-type: none"> ●北九州地域救急業務メディカルコントロール協議委員 ●救急救命士への医師の具体的指示に係る指定施設(遠賀郡消防本部・中間市消防本部) ●救急救命士及び救急隊員の実習病院(遠賀郡消防本部・中間市消防本部) ●救急救命士による薬剤投与実習病院(遠賀郡消防本部・中間市消防本部) ●救急救命士養成病院(公務員ビジネス専門学校 救急救命九州研修所) ●福岡県臓器移植情報責任者設置医療機関 ●看護学校実習施設(福岡水巻看護専門学校・令和健康科学大学) 	<ul style="list-style-type: none"> ●理学療法士・作業療法士養成実習施設 (小倉リハビリテーション学院・令和健康科学大学) ●日本病院会短期人間ドック指定病院 ●マンモグラフィ検診施設
---	--

基本診療料○一般病棟入院基本料○救急医療管理加算○超急性期脳卒中加算○診療録管理体制加算1○医師事務作業補助体制加算1○急性期看護補助体制加算○看護補助体制充実加算1○療養環境加算○無菌治療室管理加算2○医療安全対策加算1○感染対策向上加算1○患者サポート体制充実加算○重症患者初期支援充実加算○報告書管理体制加算○後発医薬品使用体制加算1○病棟薬剤業務実施加算1○病棟薬剤業務実施加算2○データ提出加算○入退院支援加算○認知症ケア加算○せん妄ハイリスク患者ケア加算○精神疾患診療体制加算○地域医療体制確保加算○特定集中治療室管理料3○ハイケアユニット入院医療管理料1○回復期リハビリテーション病棟入院料5○休日リハビリテーション提供体制加算

特掲診療料○がん性疼痛緩和指導管理料○がん患者指導管理料ロ○がん患者指導管理料ハ○がん患者指導管理料ニ○二次性骨折予防継続管理料Ⅰ○二次性骨折予防継続管理料Ⅲ○下肢創傷処置管理料○夜間休日救護搬送医学管理料○夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算○外来腫瘍化学療法診療料Ⅰ○開放型病院共同指導料○がん治療連携指導料○薬剤管理指導料○医療機器安全管理料Ⅰ○在宅療養後方支援病院○検体検査管理加算(Ⅳ)○ヘッドアップティルト試験○神経学的検査○画像診断管理加算Ⅰ○CT撮影及びMRI撮影○冠動脈CT撮影加算○心臓MRI撮影加算○抗悪性腫瘍剤処方管理加算○外来化学療法加算Ⅰ○無菌製剤処置料○心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)○脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)○運動器リハビリテーション料(Ⅰ)○呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)○がん患者リハビリテーション料○硬膜外自家血注入○人工腎臓○導入期加算Ⅰ○透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算○下肢末梢動脈疾患指導管理加算○緊急整備固定加算及び緊急挿入加算○脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術○脊髓刺激装置植込術及び脊髓刺激装置交換術○乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)○ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術○大動脈バルーンパンピング法(ⅠABP)○医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術○輸血管理料Ⅱ○輸血適正使用加算○人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算○麻酔管理料(Ⅰ)○保険医療機関間の連携による病理診断○保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製○保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による迅速細胞診○病理診断管理加算Ⅰ○悪性腫瘍病理組織標本加算○入院時食事療養(Ⅰ)・入院時生活療養(Ⅰ)○酸素の購入単価



アンコール小児病院

■認定NPO 法人 フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN

TEL/FAX 03-6661-7558 friends@fwab.jp



©Adri Berger



©Kenro Izu

アンコールフレンズ基金



FRIENDS
WITHOUT A BORDER

ろうと決心したのがきっかけです。」

私たちは、メデイカルアドバイザーである当病院の会長をはじめ、職員全員で支援しています。1年間、一口3,000円のアンコールフレンズ基金を設立しましたので、ご協力をお願いします。

海外研修

当院では、新人職員の卒後教育、幹部養成教育への取り組みとして、各チーム毎のミニ研修から学識経験者などを招いての講演会、さらに海外研修（アメリカカンボジアアンコール小児病院、オーストラリア・釜山好康安病院、ドイツ等）まで幅広く研修活動を行っております。また、国内外の研究発表にも積極的に参加しており、医局・看護部を問わず毎年数十件の論文、研究発表を行っております。



アメリカ研修



ドイツ研修



カンボジア研修

関連施設



医療法人社団 巨樹の会

蒲田リハビリテーション病院

東京都大田区大森西4-14-5
TEL.03-5767-7100
www.kamata-rh.net

医療法人社団 巨樹の会

赤羽リハビリテーション病院

東京都北区赤羽西6-37-12
TEL.03-5993-5777
www.akabane-rh.jp

医療法人社団 巨樹の会

五反田リハビリテーション病院

東京都品川区西五反田8-8-20
TEL.03-3779-8820
www.gotanda-reha.com

社会医療法人社団 東京巨樹の会

東京品川病院

東京都品川区東大井6-3-22
TEL. 03-3764-0511
tokyo-shinagawa.jp

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

新久喜総合病院

埼玉県久喜市上早見418-1
TEL.0480-26-0033
shinkuki-hp.jp

医療法人社団 銀緑会

みどり野リハビリテーション病院

神奈川県大和市中央林間2-6-17
TEL.046-271-1221
www.midorino-hp.jp

一般社団法人 巨樹の会

宇都宮リハビリテーション病院

栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2
TEL.028-662-6789
www.utsunomiyarh-hp.jp

医療法人社団 巨樹の会

小金井リハビリテーション病院

東京都小金井市前原町1-3-2
TEL.042-316-3561
www.koganei-rh.net

医療法人社団 巨樹の会

原宿リハビリテーション病院

東京都渋谷区神宮前6-26-1
TEL.03-3486-8333
www.harajuku-reha.com

医療法人社団 巨樹の会

江東リハビリテーション病院

東京都江東区北砂2丁目15-15
TEL.03-6880-1555
www.koto-reha.com

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

明生リハビリテーション病院

埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2681-2
TEL.04-2929-2220
www.meisei-reha.jp

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

所沢美原総合病院

埼玉県所沢市美原町2-2934-3
TEL.04-2997-8199
tmgh.jp

医療法人社団 銀緑会

よしき銀座クリニック

東京都中央区銀座8-9-1
銀座中央通りMMビル4～7階
TEL.03-6280-6880
yoshiki-clinic.com

社会医療法人財団 池友会

福岡和白病院

福岡市東区和白丘2-2-75
TEL.092-608-0001
www.f-wajirohp.jp

社会医療法人財団 池友会

香椎丘リハビリテーション病院

福岡市東区下原2-24-36
TEL.092-662-3200
www.kashii-rh.net

社会医療法人財団 池友会

福岡和白総合健診クリニック

福岡市東区和白丘2-11-17
TEL.092-608-0138
www.fw-kenshin.net

社会医療法人財団 池友会

青山リハビリテーション病院

北九州市八幡西区青山1-7-2
TEL.093-642-0070
www.aoyama-rh.jp

一般社団法人 巨樹の会

下関リハビリテーション病院

山口県下関市今浦町9-6
TEL.083-232-5811
www.shimoreha.jp

一般社団法人 巨樹の会

松戸リハビリテーション病院

千葉県松戸市和名ヶ谷1009-1
TEL.047-703-1555
www.matsudo-reha.com

一般社団法人 巨樹の会

新宇都宮リハビリテーション病院

栃木県宇都宮市東今泉2-5-31
TEL.028-666-4880
shin-utsunomiya.jp

社会医療法人財団 池友会

新小文字病院

北九州市門司区大里新町2-5
TEL.0570-09-1002
www.shinkomonji-hp.jp

社会医療法人財団 池友会

新行橋病院

福岡県行橋市道場寺1411
TEL.0930-24-8899
www.shinyukuhashihospital.or.jp

社会医療法人財団 池友会

福岡和白PET画像診断クリニック

福岡市東区和白丘2-2-76
TEL.092-608-1166
www.fwpet.net

一般社団法人 巨樹の会

新武雄病院

佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地
TEL.0954-23-3111
www.shintakeo-hp.or.jp

一般社団法人 巨樹の会

千葉みなとリハビリテーション病院

千葉県千葉市中央区中央港1-17-18
TEL.043-245-1555
www.minato-reha.com

一般社団法人 巨樹の会

八千代リハビリテーション病院

千葉県八千代市米本1808
TEL.047-488-1555
www.yachiyo-reha.com

一般社団法人 巨樹の会

新上三川病院

栃木県河内郡上三川町上三川12360番地
TEL.0285-56-7111
www.kaminokawa-hp.jp

関連教育施設 学校法人 巨樹の会



令和健康科学大学

福岡市東区和白丘2-1-12
TEL.092-607-6701
www.rhs-u.ac.jp

福岡水巻看護専門学校

遠賀郡水巻町立屋敷1-14-51
TEL.093-201-5233
www.kango-mizumaki.jp

小倉リハビリテーション学院

北九州市小倉南区葛原東2-2-10
TEL.093-473-8005
www.kokura-reha.jp

下関看護リハビリテーション学校

山口県下関市竹崎町3-4-17
TEL.083-222-0606
www.shimonoseki-reha.jp

武雄看護リハビリテーション学校

佐賀県武雄市武雄町大字富岡12623番地
TEL.0954-23-6700
www.takeo-nurse-reha.jp

八千代リハビリテーション学院

千葉県八千代市八千代台北11-1-30
TEL.047-481-7320
www.yachiyo-reha.jp